

注目各社 次の一手は?

込める新機能「タッチサジェスト」を採用。EC売上高の約8割を占めるスマホサイトの利便性を高めることでECの一段強化につなげる。

ナノ・ユニバースでは、スマホサイトの訪問者がレゾナントが開発した新

TSIホールディングス子会社でセレクトショップ運営のナノ・ユニバース(本社・東京都渋谷区、濱田博人社長)は、スマホサイトの検索機能を強化した。3月にNT

ナノ・ユニバース

絞り込み条件を自動でサジェスト親指だけで探しやすい

スマホサイトの検索機能強化

TレゾナントのAI型サイト内検索エンジン「gooサーチソリューション」を導入したのに合わせ、スマホサイトには直感的に欲しい商品を絞り

待感でサイト訪問する多くの、次に絞り込みされる顧客にとって、欲しい条件を自動的にサジェストすることで、商品が探しやすくなる。例えは「カットソー」は不便で、離脱の要因になっていると分析。同カテゴリーで検索する社を要望を受けたNTTと、画面にはカットソーの商品が一覧表示される

機能「タッチサジェスト」が、検索窓の下には「Tシャツ」や「パーカー」を検索ワード候補から絞り込みができる(画像)。エストに反映されることで、スマホサイトの購入率改善を期待している。なお、ナノ・ユニバースが導入したサイト内検索エンジンは、ユーザーの行動履歴を解析し、クリック率や購入率から「ユーザーが探している商品は何か」をエンジンが自己学習して検索結果を自動最適化できるのが強みのほか、利用者による検索ワードの入力の違いを自動で補完する「表記ゆれ辞書」機能も搭載。例えば、「バッグ」を検索した場合、検索窓に「かばん」や「鞆」「bag」と入力するとヒットしないことは多いが、ポータルサイト「goo」の検索と導入先の検索口を解析から表記ゆれに対応するという。



スが入ったサイト内検索エンジンは、ユーザーの行動履歴を解析し、クリック率や購入率から「ユーザーが探している商品は何か」をエンジンが自己学習して検索結果を自動最適化できるのが強みのほか、利用者による検索ワードの入力の違いを自動で補完する「表記ゆれ辞書」機能も搭載。例えば、「バッグ」を検索した場合、検索窓に「かばん」や「鞆」「bag」と入力するとヒットしないことは多いが、ポータルサイト「goo」の検索と導入先の検索口を解析から表記ゆれに対応するという。